エリザベト音楽大学

2019(令和元)年度決算の概要

1. 2019（令和元）年度決算について

(1)〔別表1〕事業活動収支計算書

当年度のA事業活動収入は、予算を14百万円下回り12億15百万円となりました。前年度比では2億5百万円の減収となっています。内訳を見ますと、A-1教育活動収入は、予算を8百万円上回り5億79百万円となりました。前年度比では1億1百万円の減収となっています。教育活動収入の主な内訳は、学納金4億13百万円、経常費等補助金62百万円、寄付金36百万円、付随事業収入34百万円となっています。A-2教育活動外収入は予算を4百万円上回り4億89百万円となりました。A-3特別収入は予算を28百万円下回り1億46百万円となりました。

B事業活動支出は、予算を81百万円下回り10億8百万円となりました。前年度比では34百万円の減少となっています。内訳を見ますと、B-1教育活動支出は、予算を42百万円下回り9億56百万円となりました。前年度比では10百万円減少しています。教育活動支出の主な内訳は、人件費4億55百万円、教育研究経費4億13百万円、管理経費87百万円となっています。

収支差額を見ますと、①教育活動収支差額は、予算を50百万円上回り△3億77百万円となり、赤字の減少が図れました。②教育活動外収支差額は、予算を4百万円上回り4億89百万円となりました。この結果、③経常収支差額（①+②）は112百万円となりました。④特別収支差額は予算を25百万円下回り94百万円となり、これらにより、⑤基本金組入前当年度収支差額（③+④）は予算を66百万円上回り2億7百万円となり、事業活動収入に対する比率（⑤÷A）は17.0%となりました。基本金3億97百万円組入れ後の⑥当年度収支差額は△1億89百万円となり、前年度繰越収支差額16億1百万円に加算して、翌年度繰越収支差額は14億11百万円となりました。

2019(令和元)年度決算

〔別表1〕事業活動収支計算書

(単位:円)

科目	2019予算	2019決算	差異
学生生徒等納付金	423,000,000	413,988,000	9,012,000
手数料	6,000,000	7,424,460	△ 1,424,460
寄付金	5,000,000	36,852,113	△ 31,852,113
経常費等補助金	80,930,000	62,625,900	18,304,100
付随事業収入	37,000,000	34,744,418	2,255,582
雑収入	19,000,000	23,540,361	増 △ 4,540,361
A-1 教育活動収入計	570,930,000	579,175,252	△ 8,245,252
人件費	465,128,000	455,349,489	9,778,511
教育研究経費	442,483,000	413,280,170	29,202,830
管理経費	91,422,000	87,995,621	3,426,379
B-1 教育活動支出計	999,033,000	956,625,280	42,407,720
① 教育活動収支差額	△ 428,103,000	△ 377,450,028	△ 50,652,972
受取利息・配当金	485,000,000	489,909,309	△ 4,909,309
A-2 教育活動外収入計	485,000,000	489,909,309	△ 4,909,309
借入金等利息	10,000	16,136	△ 6,136
B-2 教育活動外支出計	10,000	16,136	増 △ 6,136
② 教育活動外収支差額	484,990,000	489,893,173	△ 4,903,173
③ 経常収支差額(①+②)	56,887,000	112,443,145	△ 55,556,145
資産売却差額	175,000,000	146,895,070	28,104,930
その他の特別収入	0	0	0
A-3 特別収入計	175,000,000	146,895,070	28,104,930
資産処分差額	55,000,000	52,279,285	2,720,715
その他の特別支出	0	0	0
B-3 特別支出計	55,000,000	52,279,285	2,720,715
④ 特別収支差額	120,000,000	94,615,785	25,384,215
予備費	(14,000,000)	36,000,000	増 36,000,000
⑤ 基本金組入前当年度収支差額	140,887,000	207,058,930	△ 66,171,930
基本金組入額 合計	△ 350,000,000	△ 397,046,478	47,046,478
⑥ 当年度収支差額	△ 209,113,000	△ 189,987,548	△ 19,125,452
前年度繰越収支差額	1,601,550,530	1,601,550,530	0
翌年度繰越収支差額	1,392,437,530	1,411,562,982	△ 19,125,452
(参考)			
A 事業活動収入計	1,230,930,000	1,215,979,631	14,950,369
B 事業活動支出計	1,090,043,000	1,008,920,701	81,122,299

(2)〔別表2〕活動区分資金収支計算書・・・活動部門別の支払資金（現金預金）

①教育活動資金収支差額は、△1億80百万円となりました。②施設整備等活動資金収支差額は△3億24百万円となりました。③その他の活動資金収支差額は+5億16百万円となりました。これらにより、当年度支払資金は10百万円増加して、前年度繰越支払資金1億61百万円に加算され、翌年度繰越支払資金は1億71百万円となりました。支払資金の確保はできています。

〔別表2〕活動区分資金収支計算書

支払資金(現金預金)

(単位:円)

	科 目	金額
	学生生徒等納付金収入	413,988,000
	手数料収入	7,424,460
	特別寄付金収入	4,692,000
	一般寄付金収入	32,160,113
	経常費等補助金収入	62,625,900
	付随事業収入	34,744,418
	雑収入	12,745,461
	教育活動資金収入計	568,380,352
	人件費支出	455,349,489
	教育研究経費支出	279,567,060
	管理経費支出	73,280,199
	教育活動資金支出計	808,196,748
	差引(収入-支出)	△ 239,816,396
	調整勘定等	59,086,151
①	教育活動資金収支差額	△ 180,730,245
	科 目	金額
	施設設備売却収入	0
	第2号基本金引当特定資産取崩収入	2,180,026
	減価償却引当特定資産取崩収入	277,956,237
	施設整備等活動資金収入計	280,136,263
	施設関係支出	177,012,000
	設備関係支出	26,448,144
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	202,180,026
	減価償却引当特定資産繰入支出	197,922,126
	施設整備等活動資金支出計	603,562,296
	差引(収入-支出)	△ 323,426,033
	調整勘定等	△ 1,145,664
②	施設整備等活動資金収支差額	△ 324,571,697
①+②	小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 505,301,942
	科 目	金額
	借入金等収入	20,000,000
	有価証券売却収入	891,407,433
	第3号基本金引当特定資産取崩収入	589,799,146
	退職給与引当特定資産取崩収入	0
	預り金受入収入	0
	仮払金回収収入	1,753,495
	仮受金受入収入	5,308,283
	受取利息・配当金収入	489,909,309
	その他の活動資金収入計	1,998,177,666
	借入金等返済支出	20,000,000
	有価証券購入支出	843,634,396
	第3号基本金引当特定資産繰入支出	590,166,126
	退職給与引当特定資産繰入支出	18,717,424
	預り金支払支出	1,436,201
	仮払金支払支出	1,753,495
	仮受金支払支出	5,308,283
	借入金等利息支出	16,136
	その他の活動資金支出計	1,481,032,061
	差引(収入-支出)	517,145,605
	調整勘定等	△ 1,071,418
③	その他の活動資金収支差額	516,074,187
①+②+③	支払資金の増減額	10,772,245
	前年度繰越支払資金	161,068,151
	翌年度繰越支払資金	171,840,396

(3) [別表3] 貸借対照表・B/S (バランスシート)

①有形固定資産は、空調機の更新などを実施したことにより、前年度末に比べ54百万円増加して、33億32百万円となりました。

②特定資産は、第2号基本金引当特定資産、減価償却引当特定資産の増加により1億38百万円増加して100億83百万円となりました。

③流動資産は、有価証券の増加などにより19百万円増加して8億80百万円となりました。

④資産の部合計は、2億12百万円増加して148億65百万円となりました。

⑤負債の部は退職給与引当金の減少などにより5百万円増加して3億77百万円となりました。

⑥基本金は第1号基本金や第2号基本金への組入れなどにより3億97百万円増加して130億76百万円となりました。⑦繰越収支差額は1億89百万円減少して14億11百万円となり、基本金と合計した純資産（⑥+⑦）は2億7百万円増加して144億87百万円（総資産に対する比率は97%）となりました。

前年度に引き続き、財務基盤の充実化を図ることができました。

【別表3】 貸借対照表(B/S)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	2020.03.31現在	科目	2020.03.31現在
① 固定資産	13,984,981,052	固定負債	285,285,157
有形固定資産	3,332,596,557	長期未払金	2,482,272
土地	441,820,561	退職給与引当金	282,802,885
建物	2,422,278,906	流動負債	91,989,835
其他有形固定資産	468,497,090	前受金ほか	91,989,835
② 特定資産	10,083,099,838	負債の部合計	377,274,992 ⑤
退職給与引当特定資産	356,240,090	純資産の部	
減価償却引当特定資産	3,545,859,748	第1号基本金	6,828,177,866
第2号基本金引当特定資産	600,000,000	第2号基本金	600,000,000
第3号基本金引当特定資産	5,581,000,000	第3号基本金(奨学基金)	5,581,000,000
その他の固定資産	569,284,657	第4号基本金	増 67,000,000
③ 流動資産	880,034,788	基本金	13,076,177,866 ⑥
現金預金	171,840,396	繰越収支差額	1,411,562,982 ⑦
有価証券	705,552,001	翌年度繰越収支差額	
未収入金ほか	2,642,391	純資産の部	増 14,487,740,848 ⑥+⑦
④ 資産の部合計	14,865,015,840	合計	14,865,015,840 ⑤+⑥+⑦